

在宅ホスピスを語る会

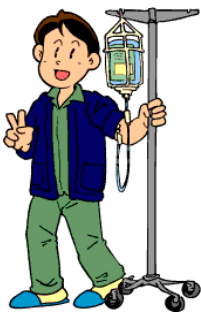
in 八女・筑後 2016年度

(福岡県委託事業)

たとえ がんにかかって 治らなくなったとしても
多くの方が住み慣れた我が家で穏やかな生活を続けたいと願われます。

その願いに応えるべく 少しずつですが
地域に在宅ホスピスを提供する環境が整えられてきています。

ご遺族や訪問看護師の方から体験談をお聴きすることで
皆さんと共に在宅ホスピスについての理解を深めたいと思います。



がんの再発予防や進行したがんの治療には
抗がん剤 が用いられています。

抗がん剤の効果や副作用を正しく知り、
抗がん剤の治療を勧められた時に どういうことを考えたらよいのか？
いつまで続けたら良いのか？ など
抗がん剤治療の専門医 江崎先生の講演を聴いて、
皆さんと共に考えたいと思います。

日 時： 平成28年9月3日(土) 14時00分～16時00分
会 場： 八女筑後医師会館
福岡県八女市本村 656-1 TEL: 0943-22-4141
参加費： 無料
問合先： みどりの杜病院 管理課 (TEL 0943-23-0002)
主 催： 福岡県 ふくおか在宅ホスピスをすすめる会
共 催： 八女筑後医師会 みどりの杜病院

I 部： 講演

「がん薬物療法の最前線ー抗がん剤治療を受ける時に考えることー」
九州がんセンター 消化管・腫瘍内科 江崎 泰斗 先生

♪♪ 音楽のひととき キーボード演奏 東 さおり さん ♪♪

II 部： 体験発表

- 1) 抗がん剤治療の後に在宅ケアを受けられた
ご家族と訪問看護師の体験談
- 2) 抗がん剤を始める時： 医師は患者にどう説明するか？
江崎先生と模擬患者による実演